



エコファーストの約束

～環境先進税理士法人としての地球環境保全の取り組み～

平成 26 年 6 月 18 日

環境大臣 石原 伸晃 殿

辻・本郷 税理士法人
理事長

本郷 弘洋

辻・本郷 税理士法人は、税務に関する専門家集団として、環境にやさしい経営の普及に貢献することを社会的使命ととらえ、自らの環境負荷削減に積極的に取り組むことはもとより、会計・税務を通じてクライアントの皆さまの環境経営を推進、支援し、持続可能な社会の構築に貢献することを目的として、以下の取り組みを進めてまいります。

1. 会計・税務を通じて「環境にやさしい経営」の普及活動を全面的に推進します。

- 税理士業界全体での国税における電子申告システムe-TAXの普及を推進するため、本部及び全支部における普及率を、2016年度までに法人税に関しては85%まで、所得税に関しては90%まで引き上げます。
また、届出書、申請書の提出に際しても、e-TAXにて実施することを80%まで引き上げます。
地方税においても、eLTAXでの法人地方税等の申告を80%まで引き上げます。
- 環境に関する啓蒙活動を実施することにより環境への関心を喚起し、環境ビジネスの発展を支援するため、環境に関するセミナーを開催します。
 - ① 職員を対象にセミナー・研修を行い、職員の環境意識を向上させ、会計事務所ならではの幅広い業界のクライアントに対して、環境に関する啓蒙活動を実施します。
 - ② 2016年度までに本部・支部が所在する全国20都府県において定期的に企画・実施できる体制を整備します。体制整備後、クライアント向けセミナーの開催を実施していきます。セミナーを通じて、職員やクライアントに対して、環境プランナーなどの資格取得や紹介も進めていけるように整備をします。
 - ③ 会計事務所はそれぞれクライアントを持っているので、同業者にも普及させるようセミナー等を開催します。
- 会計・税務を通じ、21世紀型企業へのシフトをバックアップするため、環境債務等の最適な「見える化(オンバランス化)」を推進します。
- 会計システムに「アプリケーションサービスプロバイダ(ASP)」の導入を推進し、会計業務の効率化・省エネルギー化を目指します。2016年度までに本部・支部を通じて全クライアントの10%以上に導入します。
※ASPとは：インターネットを通じてWeb上で顧客がアプリケーションソフトを利用するサービスのこと。ASPを利用した場合、顧客側・税理士側双方で会計情報の確認がリアルタイムにでき、日々の税務作業の削減・効率化が可能となる。

2. 環境会計・環境税務の促進活動に取り組むことで、業界の発展を推進します。

- 税理士業界のトップランナーとして、所内において勉強会を実施し、最新の情報を公開・共有することで、税理士のスキル向上、人材の育成を促進し、業界全体のレベルアップを図ります。
- 所内において環境会計・環境税務に関する勉強会を実施し、会計・税務の面での環境知識を所員全員が蓄積し、クライアントに対しても広めていき、会計事務所業界にも広めます。また、環境に関する法令順守についても徹底いたします。

3. 自らの事業活動を見直し、環境負荷を低減することで循環型社会等の構築に向けて取り組みます。

- 顧客情報の電子文書化、請求書のe-billing化、また、所内決済の電子化、電子回覧板の使用等に取り組み、紙消費量を2016年度において2012年度対比で10%削減します。
- 2016年度までに本部及び全支部において100%、布製のエコバックに変更、これを持続的に使用することにより、紙資源の使用および廃棄削減に貢献します。
- 本部及び全支部において使用する事務用品を、2016年度中に「エコマーク」、「グリーン購入法」、「GPNデータベース掲載」のいずれかの基準に該当する商品に変更し、エコ商品使用を徹底します。
- 本部及び全支部において、ゴミの削減及び減量、紙のリサイクルを徹底いたします。事務所内のごみ分別ルールを厳格化することで、再資源化の領域拡大に積極的に取り組み、2016年度の廃棄物を2012年度比で15%削減します。

辻・本郷 税理士法人は、上記取り組みの進捗状況について、定期的に公表するとともに、環境省への報告を行ってまいります。